



青森県感染症発生情報 (2024年第5週)

I 第5週の発生動向 (2024/1/29~2024/2/4)

1. 咽頭結膜熱については、東地方+青森市保健所管内及び三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が継続しています。
2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については、弘前保健所管内の定点当たり報告数が警報の開始基準値である8に近づいています。手洗いや咳エチケットなど、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

II 第5週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	98	8.17	100	7.69	111	9.25	24	3.43	56	6.22	36	6.00	425	7.20	33
	新型コロナウイルス感染症*	128	10.67	102	7.85	169	14.08	65	9.29	126	14.00	44	7.33	634	10.75	146
小児科	RSウイルス感染症	1	0.14							1	0.17			2	0.05	2
	咽頭結膜熱	16	2.29	2	0.25	7	1.00	1	0.20	3	0.50	6	1.50	35	0.95	-13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40	5.71	58	7.25	28	4.00	12	2.40	11	1.83	22	5.50	171	4.62	67
	感染性胃腸炎	25	3.57	25	3.13	61	8.71	42	8.40	52	8.67	9	2.25	214	5.78	-63
	水痘	1	0.14									1	0.25	2	0.05	0
	手足口病			2	0.25									2	0.05	-2
	伝染性紅斑															-1
	突発性発しん	3	0.43	1	0.13	5	0.71							9	0.24	1
	ヘルパンギーナ															-1
	流行性耳下腺炎											1	0.25	1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎					1	0.50	2	2.00					3	0.30	-3
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	-5
	無菌性髄膜炎															0

*新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

感染症の窓

風しんは、感染者の咳やくしゃみ、会話等で飛び散るしぶき(飛沫)を吸い込むことにより感染します。風しんウイルスに感染すると約2~3週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫れなどの症状があらわれます。

風しんが全数把握疾患となった2008年以降における本県及び全国のデータをみると、2013年に全国で1万人以上の患者報告がありました。本県では近年の患者報告はほとんどありません(図)。風しんウイルスは、風しんへの免疫がない集団の中で患者が1人発生すると、5~7人にうつすほど強い感染力がありますので、少数の患者の発生でも注意が必要です。

予防にはワクチンが最も有効です。特に、1962年(昭和37年)4月2日から1979年(昭和54年)4月1日まで

に生まれた男性は過去に公的に予防接種を受けておらず、自分が感染して家族や周囲に広げてしまうおそれがあります。妊娠初期に感染すると、「先天性風しん症候群」の子どもが生まれてくる可能性がありますので、上記の期間に生まれた男性は積極的に抗体検査及び予防接種を受けましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞[風しんについて\(厚生労働省 HP\)](#)

風しん

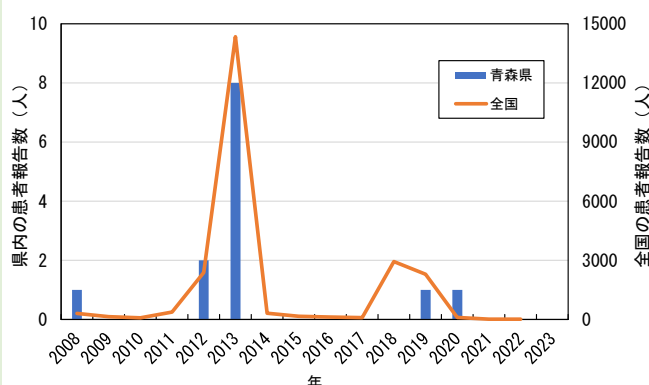


図 青森県及び全国における2008年以降の風しん患者報告数の推移(全国のデータは2022年まで)



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症) : 弘前 2 人、三戸地方 2 人 (2024 年計 : 10 人)
- ・レジオネラ症(四類感染症) : 弘前 1 人 (2024 年計 : 1 人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症(五類感染症) : 青森市 1 人 (2024 年計 : 1 人)
- ・梅毒(五類感染症) : 青森市 1 人、八戸市 1 人 (2024 年計 : 4 人)
- ・百日咳(五類感染症) : むつ 2 人 (2024 年計 : 6 人)

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2023 年第 50 週～2024 年第 5 週)

- ・第 5 週の患者報告数は 425 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 409 人【A 型 : 171 人、B 型 : 238 人】でした。

保健所管内別報告数 (人) 2024

保健所名 \ 週	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	397	275	197	119	104	93	94	98
弘前	318	303	224	71	91	100	112	100
三戸地方+八戸市	338	416	385	129	87	57	80	111
五所川原	203	152	110	88	101	41	41	24
上十三	442	498	585	215	149	87	37	56
むつ	101	219	322	125	51	45	28	36
合計	1799	1863	1823	747	583	423	392	425

A型 (迅速診断キットによる型別)(人) 2024

保健所名 \ 週	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	383	270	193	112	101	85	68	48
弘前	317	302	222	70	87	97	99	56
三戸地方+八戸市	334	408	366	119	81	48	41	20
五所川原	203	152	109	86	96	32	18	5
上十三	401	442	501	182	131	72	21	15
むつ	88	151	243	99	34	34	18	27
合計	1726	1725	1634	668	530	368	265	171

B型 (迅速診断キットによる型別)(人) 2024

保健所名 \ 週	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市		1		5	2	5	16	44
弘前	1	1	2	1	4	3	13	44
三戸地方+八戸市				2	5	9	37	89
五所川原			1	2	5	9	23	19
上十三			1	1	5	6	10	39
むつ				1		1	1	3
合計	1	2	4	12	21	33	100	238

年齢区分別(人) 2024

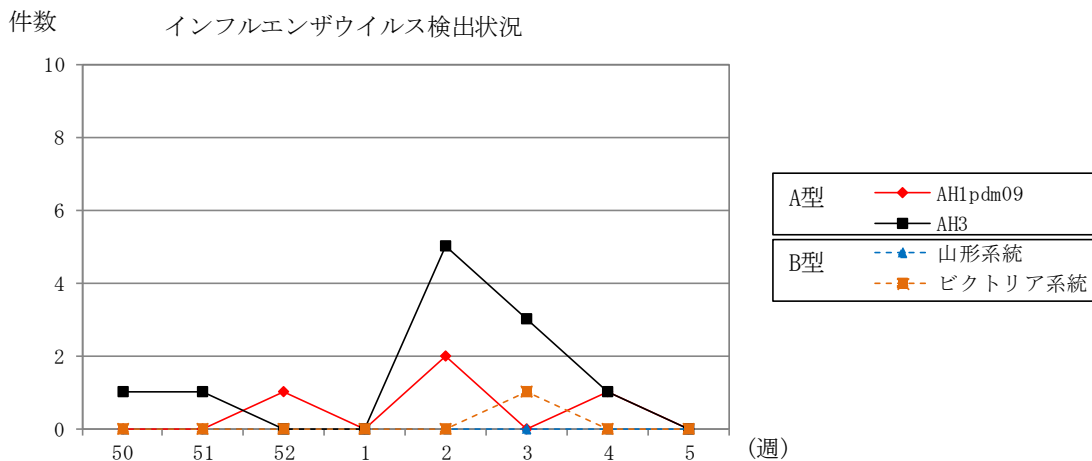
年齢区分 \ 週	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ヶ月	3	9	12	2	3		1	
～11ヶ月	13	15	20	8	6	6	4	5
1歳	44	53	46	24	22	14	9	7
2歳	46	50	62	16	19	14	16	13
3歳	57	49	50	22	16	15	22	12
4歳	66	65	68	16	18	22	18	19
5歳	66	98	71	25	22	22	24	21
6歳	102	74	74	15	18	21	18	11
7歳	98	93	68	10	16	13	20	19
8歳	108	85	69	12	13	23	19	28
9歳	106	84	53	15	9	10	23	35
10～14歳	375	367	236	42	39	50	66	113
15～19歳	159	182	155	41	46	31	44	57
20～29歳	72	86	148	99	61	31	11	16
30～39歳	109	123	138	94	42	32	20	16
40～49歳	166	159	184	79	53	36	20	17
50～59歳	81	93	153	74	49	25	12	4
60～69歳	64	79	96	65	47	24	18	11
70～79歳	32	60	65	45	32	20	13	12
80歳以上	32	39	55	43	52	14	14	9
合計	1799	1863	1823	747	583	423	392	425

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年			2024年					直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週		
提出検体数		1	1	1	0	7	4	2	1 (1)	14 (1)	28 (1)
A型	AH1pdm09			1		2		1		3	12
	AH3	1	1			5	3	1		9	14
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統						1			1	1
合計		1	1	1	0	7	4	2	0	13	27

注1) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）

注2) 提出検体数の（ ）内の数は、現在検査中の検体数



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第2週～2024年第5週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人			腸管出血性大腸菌感染症1人	梅毒1人	百日咳1人
3		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			百日咳1人
4		梅毒1人				百日咳2人
5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 梅毒1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			百日咳2人

第4週に弘前保健所管内で梅毒1件の届出がありましたので、追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2024年第2週～2024年第5週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	1		1			
3	1		1			
4					2	
5		2	2			

Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第4週までの累計）

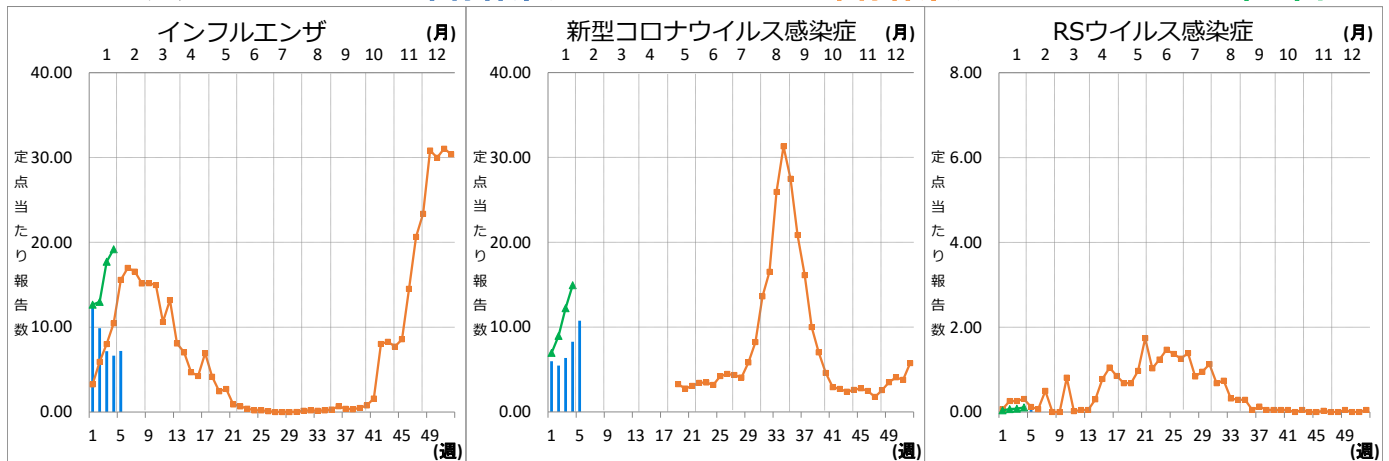
分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エムボックス	回帰熱	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	
累積報告数	804	4	99	1	41	5	4	1	2	45	
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	
累積報告数	12	2	3	122	28	8	125	2	44	1	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	
累積報告数	9	200	65	1	66	5	261	22	717	12	
分類	五類	五類	五類								
疾病名	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳								
累積報告数	5	8	32								

青森県（2024年第1週～第5週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	百日咳	
累積報告数	10	1	1	4	1	1	1	4	1	6	

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第5週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2024年青森県、■—■は2023年青森県、▲—▲は2024年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第5週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ■ は 2024 年青森県、■ は 2023 年青森県、▲ は 2024 年全国

